

事業実施と生活交通確保維持改善計画(又は地域公共交通計画)との関連について

令和8年1月23日

協議会名:	東温市地域公共交通活性化協議会
評価対象事業名:	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>東温市は愛媛県の中央部に広がる松山平野の東部に位置し、人口は33,903人、世帯数は14,331世帯(令和2年国勢調査)、面積は約211km²で、市域の約3/4が山林となっている。また、県庁所在地である松山市に隣接しており、松山市との関係は通勤通学や買物など日常生活において密接なものとなっている。</p> <p>また、市内の公共交通については、平野部では本市と松山市を結ぶ鉄道とバス路線、山間部では、交通結節点である伊予鉄道横河原駅を基点としてバス路線が運行している。</p> <p>これらの状況を踏まえ、令和3年度に策定した東温市地域公共交通計画に基づき、地域の実情に応じた輸送手段を、市と事業者、市民の各々が主体となって公共交通を支えることで、市内公共交通を維持し、発展させていくことを目指している。</p>